クリニカルスキルアップセミナー
Instructor

CLINICAL SKILLUP SEMINAR 20 COURSE

赤石 健司
Kenji Akaishi

阿部 伸一
Shinichi Abe

天野 敦雄
Atsuo Amano

伊藤 公一
Koichi Ito

井上 誠
Makoto Inoue

井林 雪郎
Setsuro Ibayashi

今井 一彰
Kazuaki Imai

植田 耕一郎
Koichiro Ueda

垣添 忠生
Tadao Kakizoe

金子 俊之
Toshiyuki Kaneko

久保田 智也
Tomoya Kubota

古谷野 潔
Kiyoshi Koyano

佐藤 公則
Kiminori Sato

竹内 孝仁
Takahito Takeuchi

西田 亙
Wataru Nishida

長谷川 嘉哉
Yoshiya Hasegawa

藤田 薫
Kaoru Fujita

増田 純一
Junichi Masuda

宮下 邦彦
Kunihiko Miyashita

安井 利一
Toshikazu Yasui

横山 敏秀
Toshihide Yokoyama

パッケージコース（一括受講）

【パッケージコース番号：13220100】

￥100,000

主な認定制度

- □日本歯科医師会認定研修会
- □明海大学「歯科総合医」認定研修会
- □明海大学大学院生の単位認定コース
- □朝日大学大学院生の単位認定コース

会場受講またはWEB受講どちらかお選びいただけます。

コースの詳細・お申込みはこちらから▶

INTRODUCTION

歯科医療従事者は、患者、国民が生涯にわたり健康で幸福な人生を送るために必要な知識、技能、経営、そしてコミュニケーション力などの向上のため日々学ぶことが求められています。これらのニーズに応えるために、明海大学・朝日大学歯学部生涯研修部は我が国唯一の歯学部生涯研修部として活動しております。

歯科口腔医療は生涯にわたる健康の育成、維持、再建、管理に重要であることを国民も理解し始めています。また、歯科口腔領域の形態的回復から機能的回復が重要となり、さらに全身への影響も明らかにされつつあります。

本研修では前半を歯科医療関係者が歯科口腔領域について、後半は「これからは歯科の時代、良質な歯科口腔医療を提供できないと医療は成立しない。」との共通認識を有する医療関係者からの講演で構成しています。

卒業直後の方は生涯にわたる羅針盤として、中堅の方は今までの知識・技能などの再構築のチャンスとして、ベテランの方は最新の情報を習得し第二の人生の出発点として研修していただける一流講師陣によるセミナーを用意しております。

クリニカルスキルアップセミナーは、基礎的臨床教育の習得を目標としています。

その後、実践的臨床教育、高度専門的臨床教育へと切れ目のない体系的プログラムに参加され「歯科総合医」として患者、スタッフ、ご家族から信頼され、尊敬される豊かな歯科医師・歯科衛生士人生を歩むことができるための入り口のコースです。

紹介動画を見る▶

プログラム内容

1 【歯科医師】【歯科衛生士】
歯周治療
講師／伊藤 公一 会場参加 WEB 配信

2 【歯科医師】【歯科衛生士】
歯科医療従事者のヒューマンスキル向上講座
講師／藤田 薫 会場参加 WEB 配信

3 【歯科医師】【歯科衛生士】
摂食嚥下リハビリテーション
講師／植田 耕一郎 会場参加

4 【歯科医師】【歯科衛生士】
口腔育成（小児歯科）
講師／増田 純一 会場参加 WEB 配信

5 【歯科医師】
臨床解剖学入門
講師／阿部 伸一 会場参加

6 【歯科医師】
咬合のエビデンスと臨床への展開を再考する
講師／古谷野 潔 会場参加 WEB 配信

7 【歯科医師】【歯科衛生士】
摂食嚥下のメカニズム
講師／井上 誠 会場参加 WEB 配信

8 【歯科医師】【歯科衛生士】
歯周治療はバイオロジー
講師／天野 敦雄 会場参加 WEB 配信

9 【歯科医師】
臨床歯科矯正学
講師／宮下 邦彦 会場参加 WEB 配信

10 【歯科医師】【歯科衛生士】
スポーツデンティスト歯科医学へのいざない[スポーツ歯科医学概論]
講師／安井 利一 会場参加 WEB 配信

11 【歯科医師】
歯科医院経営
講師／赤石 健司 会場参加 WEB 配信

12 【歯科医師】
歯科治療に伴う上顎洞合併症
講師／佐藤 公則 会場参加 WEB 配信

13 【歯科医師】【歯科衛生士】
分子整合栄養医学概論
講師／金子 俊之 会場参加 WEB 配信

14 【歯科医師】【歯科衛生士】
病巣疾患
講師／今井 一彰 会場参加 WEB 配信

15 【歯科医師】
歯科臨床に必要な医療人権と医療水準の担保
講師／横山 敏秀 久保田 智也 会場参加 WEB 配信

16 【歯科医師】【歯科衛生士】
令和の歯科医療に必要となる医科的視点
講師／西田 亙 会場参加 WEB 配信

17 【歯科医師】【歯科衛生士】
がんと向き合う
講師／垣添 忠生 会場参加 WEB 配信

18 【歯科医師】【歯科衛生士】
脳卒中回復期における医科歯科連携診療の現状～話題提供～
講師／井林 雪郎 会場参加 WEB 配信

19 【歯科医師】【歯科衛生士】
認知症と歯の強い結びつき
講師／長谷川 嘉哉 会場参加 WEB 配信

20 【歯科医師】【歯科衛生士】
自立支援介護(自立支援歯科)
講師／竹内 孝仁 会場参加 WEB 配信

CLINICAL SKILLUP SEMINAR 01

伊藤 公一
Koichi Ito

日本大学名誉教授
徳真会グループ目黒歯科クリニック院長
日本歯周病学会認定歯周病
専門医・指導医・名誉会員・監事
日本歯科保存学会
元理事・元評議員・名誉会員
日本歯科医学教育学会
元副理事長・監事・評議員・名誉会員
日本口腔機能水学会元常任理事・監事
日本顎咬合学会認定審議会顧問
歯科衛生士部会顧問・会員

■定　員：10名（会場参加）
■日　時：2022年4月17日（日）
10:00〜12:30
■会　場：東京・新宿区
明海大学・朝日大学サテライトキャンパス
明海大学・朝日大学歯科医師生涯研修センター
■受講料：￥8,000

歯周治療

「患者のためになる歯周治療の基本を学ぼう！」

【コース番号：13220101】 会場参加 WEB 配信 【歯科医師】【歯科衛生士】

国民病といわれる歯周病。なぜここまで蔓延してしまうのか？原因の大半は、プラークと外傷力であるとわかっているのにどうしてコントロールできないのか？その理由は歯周病の持つ複雑な病因論にあると言われています。さらに歯周病の治療を受ける患者側と治療を行う歯科医師側にも問題があります。口腔の二大疾患であるう蝕と歯周病がコントロールできれば、口腔の諸機能は生涯保全されるはずです。また近年では、歯周病と全身疾患との密接な関係が次々と明らかになっています。歯周治療は、歯を守るだけでなく、患者の全身の健康維持と QOL の向上に繋がります。患者のためになる歯周治療の基本とは何か？複雑に思える歯周治療の基本をわかりやすく解説します。ステップアップするには基本を学ぶことが大切であることが理解できるでしょう。

CLINICAL SKILLUP SEMINAR 02

藤田　薫
Kaoru Fujita

マネジメントコンサルタント
MBA

■定　員：10名（会場参加）
■日　時：2022年4月17日（日）
13:30〜16:00
■会　場：東京・新宿区
明海大学・朝日大学サテライトキャンパス
明海大学・朝日大学歯科医師生涯研修センター
■受講料：￥8,000

歯科医療従事者のヒューマンスキル向上講座

【コース番号：13220102】 会場参加 WEB 配信 【歯科医師】【歯科衛生士】

歯科医師には、専門知識・技術の向上を追求し続けることは勿論のこと、神聖な医療に携わる医療人としての「高い矜持」と、「人を惹きつける人間的魅力」が求められます。本講座では自分の人間としての魅力度を高め、顧客（患者）との強い信頼関係を築き上げ、歯科医院をビジネスとして成功させていくノウハウをサービスマネジメントのプロから学びます。コミュニケーションスキルも、リーダーシップの発揮も、サービス向上も、まずは歯科医自身の人間としての気づきや仕事への誇りと自信、そして他者を思いやる心から。それらがどのように顧客満足度を高めるかを学び、人を惹きつける歯科医として羽ばたく術を身に着けて頂きます。

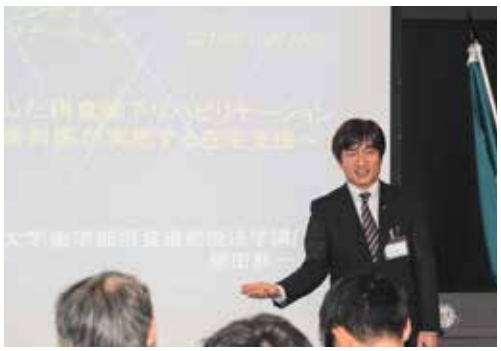
摂食嚥下リハビリテーション

「診療室を核にした摂食嚥下リハビリテーション」

【コース番号：13220103】 会場参加 【歯科医師】【歯科衛生士】

医療改訂のたびに、「かかりつけ歯科医による在宅医療の推進」が提唱されています。ここで改めて認識したいことは、在宅支援は、「訪問診療」から始まるのではなく、診療所に通院しているときから始まっているのだということです。

人生90年、100年の時代に、誰もが行き着く所は、ほぼ摂食機能障害です。診療室を核にして、歯科治療と摂食機能療法を通じての在宅支援について、また患者さんから"かかりつけ歯科医"と呼ばれる医療について、検討いたします。



CLINICAL SKILLUP SEMINAR 03

植田 耕一郎
Koichiro Ueda

日本大学歯学部
摂食機能療法学講座教授
日本摂食嚥下リハビリテーション学会
認定士
奥羽大学歯学部客員教授
愛知学院大学歯学部兼任講師

■定　員：30名（会場参加）
■日　時：2022年5月15日（日）
10:00〜12:30
■会　場：東京・新宿区
TKP新宿カンファレンスセンター
■受講料：￥8,000

口腔育成（小児歯科）

「その子本来の歯列・咬合を求めて」

【コース番号：13220104】 会場参加 WEB 配信 【歯科医師】【歯科衛生士】

乳歯列・永久歯列の歯並びは四期で作られます。子どもの心身の発育、発達に節目があるように、四期は歯並び・咬合をつくる節目です。この四期を支える土台の最重要部分は咀嚼だと思います。

乳歯列の四期は、無歯期・前歯期・奥歯期・完成期に分けます。永久歯列の四期は永久無歯期・永久前歯期・永久側方歯期・永久完成期に分けます。乳歯列期の四期は咀嚼機能獲得であり、乳歯原型をつくります。乳歯原型は維持されたまま永久歯列に入っていきます。永久歯列期の四期は生涯にわたる歯列・咬合をつくる、道案内です。最も重要な節目は永久前歯期で、歯列・咬合のターニングポイントです。

その子本来の歯列・咬合は節目節目を大切にして、その子自身の噛む力によってつくられるのではないでしょうか。私の拙い臨床経験をもとに解説します。

CLINICAL SKILLUP SEMINAR 04

増田 純一
Junichi Masuda

マスダ小児矯正歯科医院
院長
日本小児歯科学会専門医
日本審美歯科協会会員
日本矯正学会会員
日本顎咬合学会会員

■定　員：10名（会場参加）
■日　時：2022年5月15日（日）
13:30〜16:00
■会　場：東京・新宿区
明海大学・朝日大学サテライトキャンパス
明海大学・朝日大学歯科医師生涯研修センター
■受講料：￥8,000

CLINICAL SKILLUP SEMINAR 05

阿部 伸一
Shinichi Abe

東京歯科大学
解剖学講座教授

■定　員：30名（会場参加）
■日　時：2022年6月5日（日）
10:00〜12:30
■会　場：東京・新宿区
TKP新宿カンファレンスセンター
■受講料：￥8,000

臨床解剖学入門

「臨床機能解剖学を楽しく理解して臨床のスキルアップ ー補綴治療、顎関節の機能解剖からー」

【コース番号：13220105】　会場参加　【歯科医師】

解剖学は基礎歯学の基本です。そしてそれがどれくらい臨床に大切か？臨床経験を積めば積むほど、解剖学が重要になることを誰もが実感しているのではないでしょうか？抜歯や歯周外科、インプラントなど外科的な治療が必要な分野において解剖学的な知識が必要なことは誰もが想像できますが、実はそれ以上に、有床義歯や顎関節治療など補綴治療の分野においても、解剖学が重要な基礎分野であることを認識しなくてはなりません。基礎と臨床の融合が大切であることを提示します。

CLINICAL SKILLUP SEMINAR 06

古谷野 潔
Kiyoshi Koyano

九州大学大学院歯学研究院
歯科先端医療評価・開発学講座
特任教授

■定　員：10名（会場参加）
■日　時：2022年6月5日（日）
13:30〜16:00
■会　場：東京・新宿区
明海大学・朝日大学サテライトキャンパス
明海大学・朝日大学歯科医師生涯研修センター
■受講料：￥8,000

咬合のエビデンスと臨床への展開を再考する

【コース番号：13220106】　会場参加　WEB 配信　【歯科医師】

咬合は、歯科医師なら誰もが毎日考え、取り組まねばならない歯科医学の基本的テーマです。しかし、咬合には数々の理論が混在し「咬合はわかりにくい」、「咬合論は複雑だ」といった意見が多く聞かれます。

そこで今回、咬合のエビデンスと咬合理論の臨床応用について考察します。講演ではまず、咬合理論の歴史的変遷を概観し、無歯顎の咬合理論と有歯顎の咬合理論の基本的な違いについて概説します。その上で、咬合理論で取り上げられる中心位、咬合様式とアンテリアーガイダンス、咬頭嵌合位と中心位などの要素についてエビデンスに基づいて検証します。

従来の咬合理論では、一定の基準を満たしていないと病的（要治療）と判断されます。しかし、既定の基準を満たしていなくても顎口腔系に問題なく過ごしていて、特に治療が必要とは考えられないヒトはたくさん存在します。そこで近年、咬合については正常と異常あるいは理想的と病的の２つに分けるのではなく、１．生理的咬合　２．非生理的咬合　３．治療的咬合（理想咬合）の３つに区別して考えることが提案されているので、この提案についても紹介します。また、時間の許す限り、顎関節症と咬合、咬合と力、ブラキシズム、インプラントの咬合などのトピックを取り上げ、現代の咬合学について解説します。

摂食嚥下のメカニズム

【コース番号：13220107】 会場参加 WEB 配信 【歯科医師】【歯科衛生士】

食べることは生きるために不可欠な行為であるとともに、人生の中で最も楽しい時間を過ごすひと時とも言えます。超高齢社会となつた現在、加齢や種々の疾患によって食べる機能が損なわれ、低栄養や誤嚥・窒息などといった疾患だけでなく、食べる時間が失われるという生活の質（Quality of Life,QOL）の低下にも関わる患者さんが増加しているという問題がクローズアップされて来ました。本研修では、食べるとは何か、食べるために必要な機能とは何か、様々な疾患によって食べることが困難になる摂食嚥下障害に対して、現在医療がどのような取り組みをしているかについてご紹介します。

CLINICAL SKILLUP SEMINAR 07

井上　誠
Makoto Inoue

新潟大学大学院医歯学総合研究科
摂食嚥下リハビリテーション学分野
教授

■定　員：10名（会場参加）
■日　時：2022年7月17日（日）
10:00～12:30
■会　場：東京・新宿区
明海大学・朝日大学サテライトキャンパス
明海大学・朝日大学歯科医師生涯研修センター
■受講料：￥8,000

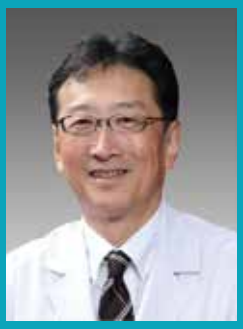
歯周治療はバイオロジー

「歯周病はなぜ起こるか知っていますか？」

【コース番号：13220108】 会場参加 WEB 配信 【歯科医師】【歯科衛生士】

２１世紀には「削る・詰める・抜く」だけではなく、「防ぎ・守る・取り戻す」口腔健康管理の歯科医療が求められています。歯周病は感染症です。患者ごとにバイオフィルムの病原性は違います。同じ患者でも、バイオフィルムの病原性は絶えず変化し、高まります。そのメカニズムを知れば、バイオフィルムの病原性を管理できます。歯周病から患者さんを「防ぎ・守る」歯科医療は難しくありません。歯周病にどう対峙すべきか、最新の歯周感染論に基づいた歯周治療・管理についてお話しいたします。

CLINICAL SKILLUP SEMINAR 08



天野　敦雄
Atsuo Amano

大阪大学大学院歯学研究科
口腔分子免疫制御学講座
予防歯科学教授
日本口腔衛生学会
近畿中国四国口腔衛生学会
日本歯周病学会
歯科基礎医学会
日本細菌学会
国際歯科研究学会（IADR）
国際歯科研究学会日本部会（JADR）
日本歯科医学教育学会
大阪大学歯学会

■定　員：10名（会場参加）
■日　時：2022年7月17日（日）
13:30～16:00
■会　場：東京・新宿区
明海大学・朝日大学サテライトキャンパス
明海大学・朝日大学歯科医師生涯研修センター
■受講料：￥8,000

CLINICAL SKILLUP SEMINAR 09

臨床歯科矯正学

「一般歯科臨床に役立つ矯正治療の可能性について」

【コース番号：13220109】 会場参加 WEB 配信 【歯科医師】

歯列不正は、単に審美的な問題だけでなく、咬合やう蝕、歯周病など様々な問題を引き起こします。特に成人の歯列不正は、病態がより複雑になるため、適切な診断が不可欠で、診断の質が矯正治療の予後を大きく左右します。宮下邦彦先生は、セファロ分析の世界的な権威である一方、優秀な矯正臨床医でもあります。一般歯科臨床において矯正治療をどのような位置付けで捉え、どのように活かしていくべきか？矯正治療の真髄と可能性について解説します。

宮下 邦彦
Kunihiko Miyashita

宮下矯正歯科医院院長
UCLA歯学部歯科矯正学
客員教授
ケースウエスターンリザーブ大学
客員教授
Bollton-Brush-Growth
Study Center上級研究員

■定　員：10名（会場参加）
■日　時：2022年9月11日（日）
10:00〜12:30
■会　場：東京・新宿区
明海大学・朝日大学サテライトキャンパス
明海大学・朝日大学歯科医師生涯研修センター
■受講料：￥8,000

CLINICAL SKILLUP SEMINAR 10

スポーツデンティスト歯科医学へのいざない[スポーツ歯科医学概論]

「スポーツ歯学」

【コース番号：13220110】 会場参加 WEB 配信 【歯科医師】【歯科衛生士】

スポーツに起因する歯科的な外傷、予防などの他にスポーツパフォーマンスを最大限に発揮できるように歯科的な効果を解説いたします。

歯や口の中やまわりにおける外傷には歯肉の損傷、歯や歯根の破折、歯の脱臼などがあり、その原因としては交通事故、転倒転落、スポーツ、殴打などが挙げられて、スポーツによる障害が占める割合は６〜15.2%とされており皆さんが思っているより多いのです。また、歯科治療で投薬された薬がドーピング検査で陽性になったりすることがないように配慮したりすることもスポーツ歯学の守備範囲と考えます。

安井 利一
Toshikazu Yasui

明海大学学長
日本スポーツ歯科医学会
理事長
日本臨床スポーツ医学会理事

■定　員：10名（会場参加）
■日　時：2022年9月11日（日）
13:30〜16:00
■会　場：東京・新宿区
明海大学・朝日大学サテライトキャンパス
明海大学・朝日大学歯科医師生涯研修センター
■受講料：￥8,000

歯科医院経営

「今後の人生を左右する歯科医院経営の基礎知識」

【コース番号：13220111】 会場参加 WEB 配信 【歯科医師】

開業は人生における大事業です。歯科臨床に対する理念を具現化するため、誰もが大きな夢を持って開業に臨むことと思います。しかしながら、歯科医院経営という点では、多くの開業医は素人です。開業という大事業を失敗しないためにはどうしたら良いのか?開業医という人生の節目節目で何を考え、何を方向修正したら良いのか?長年にわたり歯科医院経営の指導を続けてこられた赤石健司先生が開業医としての心構えを伝授します。歯科医院経営に対する赤石先生のフィロソフィーを肌で感じることは、これから開業しようとしている若き歯科医師だけでなく、すでに開業している先生方の未来にとつても大きな力になることでしょう。

CLINICAL SKILLUP SEMINAR 11

赤石 健司
Kenji Akaishi

明海大学歯学部客員教授
朝日大学歯学部客員教授

■定　員：10名（会場参加）
■日　時：2022年10月9日（日）
10:00〜12:30
■会　場：東京・新宿区
明海大学・朝日大学サテライトキャンパス
明海大学・朝日大学歯科医師生涯研修センター
■受講料：￥8,000

歯科治療に伴う上顎洞合併症

【コース番号：13220112】 会場参加 WEB 配信 【歯科医師】

歯内療法、口腔インプラント治療に伴う上顎洞炎、口腔インプラント治療に伴う上顎洞内インプラント体迷入など、歯科治療に伴う上顎洞合併症が増加傾向にあります。

歯性上顎洞炎の病態、診断、治療は近年大きく変化しています。

問題は診断と治療に関して、医科と歯科の間で必ずしもコンセンサスが得られておらず、治療法が大きく異なっていることです。したがつて医科と歯科の間で病状と治療方針の説明に困惑する患者も少なくありません。また医事紛争になることも少なくありません。

歯科治療に伴う上顎洞合併症の基本的な考え方、医科歯科連携による質の高い診療が実践できるように解説します。

CLINICAL SKILLUP SEMINAR 12

佐藤 公則
Kiminori Sato

佐藤クリニック院長
日本耳鼻咽喉科学会専門医
日本気管食道科学会専門医
日本睡眠学会認定医
死体解剖資格認定（病理解剖）
American Academy of Otolaryngology-Head and Neck Surgery
American Laryngological, Rhinological and Otological Society (Triological Society)
American Laryngological Association
American Broncho-Esophagological Association
American Academy of Sleep Medicine

■定　員：10名（会場参加）
■日　時：2022年10月9日（日）
13:30〜16:00
■会　場：東京・新宿区
明海大学・朝日大学サテライトキャンパス
明海大学・朝日大学歯科医師生涯研修センター
■受講料：￥8,000

CLINICAL SKILLUP SEMINAR 13

分子整合栄養医学概論

【コース番号:13220113】 会場参加 WEB 配信 【歯科医師】【歯科衛生士】

分子整合栄養学という言葉を聞きなれない方も多くおられるでしょう。分子整合栄養学は、単なる栄養学ではありません。生体における栄養成分の生化学的機能を理解すること、栄養成分の不足や欠乏によって生じる健康障害の発生機序を理解すること、各個人の身体の状態に合わせた栄養素の種類とその至適量を理解することで、疾患や症状を治療もしくは予防することが可能となります。生体内にあるべき分子を至適量に保つために充分な栄養素を投与することによって生体機能が向上し自然治癒力が高まります。身体の状態を正しく把握するためには、血液検査データから異常を読み取る必要があります。異常値が出た項目の生体内作用機序の理解、異常値が出た項目のみではなく関連する項目の確認、1 回の検査データのみではなく経時的にデータを読み取ることが必要になります。分子栄養学的アプローチを解説致します。

金子　俊之
Toshiyuki Kaneko

医師・医学博士
株式会社分子栄養学研究所　所長
特定非営利活動法人分子整合栄養医学協会　理事長
日本内科学会認定医
日本リウマチ学会認定
リウマチ専門医・指導医
順天堂大学医学部附属 順天堂医院
膠原病リウマチ内科　助教

■定　員：10名（会場参加）
■日　時：2022年11月6日（日）
10:00〜12:30
■会　場：東京・新宿区
明海大学・朝日大学サテライトキャンパス
明海大学・朝日大学歯科医師生涯研修センター
■受講料：￥8,000

CLINICAL SKILLUP SEMINAR 14

病巣疾患

【コース番号:13220114】 会場参加 WEB 配信 【歯科医師】【歯科衛生士】

原因不明の病気はあるが、原因のない病気はありません。原因不明といわれている病気の中には、慢性炎症巣が原病巣となって引き起こされるいわゆる病巣疾患があります。体の一部に慢性的な炎症があり、それ自体は症状がないかあっても軽微ですが、体の遠隔臓器に二次的な器質的、機能的な疾患をおよぼす病像とされます。口腔内病変がなぜ他の臓器にまで影響をおよぼすのか、またなぜ近年になって注目されるようになったのかそれらを解説します。

今井　一彰
Kazuaki Imai

メディカルエンターテイナー
みらいクリニック
院長
内科医・東洋医学会
漢方専門医
NPO法人日本病巣疾患研究会
副理事長

■定　員：10名（会場参加）
■日　時：2022年11月6日（日）
13:30〜16:00
■会　場：東京・新宿区
明海大学・朝日大学サテライトキャンパス
明海大学・朝日大学歯科医師生涯研修センター
■受講料：￥8,000

歯科臨床に必要な医療人権と医療水準の担保

【コース番号：13220115】 会場参加 WEB 配信 【歯科医師】

現在、臨床の現場に身を置く歯科医師は多くの法的リスクに囲まれているが、その回避方法や対処方法にはどのようなものがあるのかについて、特に以下の点を中心に具体的な質疑応答を交えながら解説していきます。

1 患者との診療契約にまつわるトラブル
EX. 契約書を作成すべきか？
2 医療過誤を原因とするトラブル
EX. 裁判で歯科医師に要求される医療水準とは？
3 応招義務関連のトラブル
EX. どこまで患者のわがままに付き合わなければならないのか？
4 労務管理上のトラブル
EX. 勤務医に残業代を払わなければならないのか？
5 プライベートなトラブル
EX. 全くの私生活上の破廉恥行為でも歯科医業停止になるのか？

CLINICAL SKILLUP SEMINAR 15

横山 敏秀
Toshihide Yokoyama

永松・横山法律事務所
弁護士

久保田 智也
Tomoya Kubota

クボタデンタルオフィス院長
日本歯科大学講師
日本歯科医療開発研究会専務理事
日本歯科保存学会会員
日本顎咬合学会会員・認定医

■定　員：10名（会場参加）
■日　時：2022年12月4日（日）
10：00～12：30
■会　場：東京・新宿区
明海大学・朝日大学サテライトキャンパス
明海大学・朝日大学歯科医師生涯研修センター
■受講料：￥8,000

令和の歯科医療に必要となる医科的視点
～歯科が糖尿病やアルツハイマー病を予防する時代の到来～

【コース番号：13220116】 会場参加 WEB 配信 【歯科医師】【歯科衛生士】

演者は、新しき令和は、歯周病を『全身感染症』として捉える時代になると確信しています。糖尿病と歯周病の関係は、今や周知の事実となりましたが、2019 年 1 月、医学の歴史を塗り替える衝撃の論文が発表されました。ポルフィロモナス・ジンジバリスの海馬への感染が、アルツハイマー病発症の原因になっているというのです。しかも、ジンジパイン阻害薬によるアルツハイマー病治療の臨床試験は、既に 2019 年 4 月から欧米で開始されています。本セミナーでは、歯科の歴史上初めて生まれた劇的な転換点を乗り越えるために必要となる、医科的視点の数々をご紹介します。

CLINICAL SKILLUP SEMINAR 16

西田　亙
Wataru Nishida

にしだわたる糖尿病内科
院長
日本糖尿病学会専門医
医学博士

■定　員：10名（会場参加）
■日　時：2022年12月4日（日）
13：30～16：00
■会　場：東京・新宿区
明海大学・朝日大学サテライトキャンパス
明海大学・朝日大学歯科医師生涯研修センター
■受講料：￥8,000

CLINICAL SKILLUP SEMINAR 17

垣添 忠生
Tadao Kakizoe

国立がんセンター名誉総長
日本対がん協会会長
日本泌尿器科学会
日本癌学会
日本癌治療学会
American Association for the Advancement of Science; AAAS
American Urological Association, Inc.

■定　員：10名（会場参加）
■日　時：2023年1月15日（日）
10:00〜12:30
■会　場：東京・新宿区
明海大学・朝日大学サテライトキャンパス
明海大学・朝日大学歯科医師生涯研修センター
■受講料：￥8,000

がんと向き合う

【コース番号：13220117】 会場参加 WEB 配信 【歯科医師】【歯科衛生士】

1．がんの多様性と人の多様性、その組み合わせの複雑性をいくつかの例示で理解していただきます。
2．妻の場合、私の場合
私の妻はわずか 4 ㎜で発見した小細胞肺がんを治すことができず、1 年半の闘病の後に亡くなった。妻の死後、私の強烈な喪失感とそれからいかに立ち直っていったかをお話しします。
3．人は 10^{27}、10^{-35} メートルの間に漂う儚い存在
10^{27} が宇宙、10^{-35} メートルが素粒子、人はこの広大な空間に漂っている誠に儚い存在に見えます。しかし、特殊な訓練を受けた人や資質をもった人は大きな達成を果たす。
普通の人でも、小さくても希望があれば大きな達成をします。その例示をして人の生き方を論じたいと思います。

CLINICAL SKILLUP SEMINAR 18

井林 雪郎
Setsuro Ibayashi

特定医療法人社団三光会理事長
日本内科学会認定指導医
日本脳卒中学会専門医・元理事・現名誉会員
日本脳循環代謝学会元理事・現名誉会員
日本老年医学会認定指導医・老年病専門医・代議員
日本脈管学会認定専門医・元専門医・代議員
日本リハビリテーション医学会代議員
日本神経学会元代議員
九州大学FSR＊推進委員会委員長
米国／欧州／世界脳卒中学会会員
AHA／ASA Premium Professional Member/Silver Heart Memberなど

■定　員：10名（会場参加）
■日　時：2023年1月15日（日）
13:30〜16:00
■会　場：東京・新宿区
明海大学・朝日大学サテライトキャンパス
明海大学・朝日大学歯科医師生涯研修センター
■受講料：￥8,000

脳卒中回復期における医科歯科連携診療の現状〜話題提供〜

【コース番号：13220118】 会場参加 WEB 配信 【歯科医師】【歯科衛生士】

寝たきり（要介護５）原因の筆頭である脳卒中そして認知症には絶対なりたくない!という方は少なくありません... それでは脳卒中にならないためには、どうしたら良いのでしょうか?

超高齢化時代に突入したわが国では、脳卒中の初発予防は勿論のこと、発症しても oral を含む frailty の進行を防ぎ、必要に応じて抗血栓薬や合併症管理を中心とした再発予防対策が重要です。万一（実際は千一 / 年）脳卒中を発症し、急性期を乗り切ったとしても、その後は比較的ゆったりと時間が流れるリハビリの世界、すなわち“フレイル巻き戻し / 残りの人生回復”の期間が待っています。意に反して進んでしまう認知症を憂い、少しでも進行しないように見守り、かつ温かく接する訓練を身内が覚える期間にも相当します。本気でタバコやアルコールを断ち Diet に励む絶好の機会そして期間でもあります。同時に噛み合わせや義歯の調整、摂食嚥下訓練と嚥下性肺炎予防は意外に軽視されがちですが、極めて重要な医科歯科連携診療の一環といっても過言ではありません。

これからは少しでも長い平均余命を獲得すべく、口腔内の健康や polypharmacy の是正にも注力すべき時代です。私心を交えた高齢者脳卒中回復期医療の話で恐縮ですが、幾つかの課題を提供し皆さんと一緒に色々と考えて参りたく存じます、よろしくお願い致します。

認知症と歯の強い結びつき

【コース番号：13220119】 会場参加 WEB 配信 【歯科医師】【歯科衛生士】

1）歯科医院で見ている患者さんは、氷山の一角でしかない。認知症患者の多くは歯科受診もせず、入れ歯も外さず、歯すら磨いていない。一人の患者さんは、2 年間入れ歯を外していなかった。歯科衛生士曰く、「認知症患者さんの口腔内はごみ屋敷」。

2）人間は、一噛みで脳に血流が 3.5m l 送られる。噛むために歯が残っていることは極めて重要である。しかし、当院認知症外来の25%は総入れ歯であり、従来の報告に比べその比率が高くなっている。

3）歯周病菌が認知症発症に関連していることを考えると、口腔ケアは極めて重要である。しかし、外来で認知症患者さんの口腔内を観察すると、認知症の発症により、さらに口腔環境が悪化する負のスパイラルに陥っていると考えられる。

4）人体の表面積で言えば、10 分の 1 にも満たない口腔内を、脳の中では約 3 分の 1 という広範囲が支配している。つまり、口腔内を刺激すると脳がたちまち若返るのである。

5）認知症に良いとされることは、多数報告されている。認知症になると感情を支配する扁桃核が、記憶を司る海馬より先に委縮する。そのため、効果の基準は「心地良さ」である。

CLINICAL SKILLUP SEMINAR 19

長谷川 嘉哉
Yoshiya Hasegawa

医療法人ブレイン理事長
日本神経学会専門医
日本内科学会総合内科専門医
日本老年病学会専門医
介護支援専門員

■定　員：10名（会場参加）
■日　時：2023年2月26日（日）
10:00～12:30
■会　場：東京・新宿区
明海大学・朝日大学サテライトキャンパス
明海大学・朝日大学歯科医師生涯研修センター
■受講料：￥8,000

自立支援介護(自立支援歯科)

【コース番号：13220120】 会場参加 WEB 配信 【歯科医師】【歯科衛生士】

高齢者の介護は長い伝統がありながら、これまでは“あるがままの（保存的）介護”で経過と共に活動性は低下し認知症も重度化していくものでした。2016年に安倍首相の主導で政府はこれまでの介護を自立性回復を目指す自立支援介護に転換しました。介護はこのことにより学術的にも実践的にも大きく進歩していく事になりましたが、その中で歯科的介入が自立性回復に大きく役立つ事がわかり標題のような新分野が拓かれることになりました。

CLINICAL SKILLUP SEMINAR 20

竹内　孝仁
Takahito Takeuchi

一般社団法人
日本自立支援介護
・パワーリハ学会会長
元日本医科大学教授
（リハビリテーション科）
元国際医療福祉大学大学院教授
医学博士

■定　員：10名（会場参加）
■日　時：2023年2月26日（日）
13:30～16:00
■会　場：東京・新宿区
明海大学・朝日大学サテライトキャンパス
明海大学・朝日大学歯科医師生涯研修センター
■受講料：￥8,000